

基準価額が5%以上下落したファンドとその背景について(3月18日)

◆3月18日の基準価額下落について

別表に記載の公募ファンドの3月18日の基準価額は、前営業日比5%以上の下落となりました。基準価額下落の背景となりました市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告致します。

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

3月16日の新興国小型株市場は、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への懸念を背景に大幅下落となりました。

3月17日のインドネシア株式市場は、大きく下落しました。3月初旬より世界的なリスク回避の動きが続く中で、海外投資家がインドネシア国債の売却や為替先物によるインドネシア・ルピア売りヘッジを行ったため、インドネシア・ルピアは対米ドルで大きく下落しました。不安定な為替相場も株売りを促したとみられます。また、同国での新型コロナウイルス感染の広がりも、投資家の懸念を高めました。

同日のMLPの価格は、原油価格とともに下落。新型コロナウイルスの感染拡大等に伴って世界景気が低迷し原油需要が減退するとの懸念や、サウジアラビアとロシアによる増産への警戒感が重石となりました。また、主要先進国のREITの値動きもまちまちであり、米国は大きく上昇したものの、欧州は大きく下落しました。

3月18日の国内リート市場は、大幅安となりました。新型コロナウイルスの感染拡大によって、経済活動の世界的な停滞が意識されるなか、国内株式市場などと比較すると年初来底堅く推移していた国内リートの下落幅が大きくなりました。

◆今後の見通しおよび運用方針

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、米欧の主要国は感染封じ込めに向けた措置を相次いで導入しました。これに伴って短期的には深刻な景気の低迷がみられると予想されます。一方、各国の当局は景気の支援と金融市場の安定化のために様々な政策措置を導入。金融緩和の動きが相次ぎ、財政刺激策の導入の動きも目立ちます。

今後も、主要国が感染拡大の抑え込みに成功するのか、抑え込みのための措置に伴ってどこまで景気が下押しされるのかが注目されます。一方、動揺する金融市場を沈静化し悪化する景気を支援するために、主要国の政策当局がどこまで政策措置を導入できるのかも相場の方向性を左右するとみています。世界的にリスク資産圧縮の動きが進む中、海外からの資本流入への依存度の高い、ブラジル、メキシコ、インドネシア等の新興国のリスク資産価格の変動性は当面高止まると予想されます。

今後も市況動向等に十分注意を払い、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

■コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。
■また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。
■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

<別表>

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
テンブルトン新興国小型株ファンド	6,448円	-857円	-11.73%
ファンド・マネジャー(国内リート)	14,482円	-1,351円	-8.53%
J-REITインデックスファンド(ラップ向け)	8,695円	-772円	-8.15%
三菱UFJ <DC>J-REITインデックスファンド	21,828円	-1,938円	-8.15%
eMAXIS 国内リートインデックス	23,005円	-2,042円	-8.15%
eMAXIS Slim 国内リートインデックス	6,358円	-564円	-8.15%
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジあり	1,613円	-142円	-8.09%
三菱UFJ Jリートオープン(毎月決算型)	12,943円	-1,097円	-7.81%
三菱UFJ <DC>J-REITファンド	13,266円	-1,122円	-7.80%
三菱UFJ Jリートオープン(年1回決算型)	11,364円	-951円	-7.72%
三菱UFJ Jリートオープン(3ヵ月決算型)	3,322円	-278円	-7.72%
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジなし	1,757円	-140円	-7.38%
インドネシア株式オープン	6,954円	-544円	-7.26%
eMAXIS 欧州リートインデックス	6,132円	-327円	-5.06%

※騰落率は、収益分配金(課税前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものであり、小数点第3位を四捨五入しています。

※ファンドによっては、投資対象資産や通貨の評価対象日(ファンドへの実質的な反映日)が異なります。

(ご参考)

【株式・REIT・MLP相場】

	3月16日	3月13日	3月13日比	
			騰落幅	騰落率
MSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックス	726.22	779.02	-52.80	-6.78%

	3月17日	3月16日	3月16日比	
			騰落幅	騰落率
ジャカルタ総合指数	4,456.75	4,690.66	-233.91	-4.99%
S&PヨーロッパREITインデックス(配当込み、現地通貨ベース)	256.63	269.14	-12.51	-4.65%
アリアン MLPインデックス(トータルリターン)	451.59	487.53	-35.94	-7.37%

	3月18日	3月17日	3月17日比	
			騰落幅	騰落率
東証REIT指数	1,405.69	1,530.43	-124.74	-8.15%

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

【為替相場】

	3月18日	3月17日	3月17日比	
			騰落幅	騰落率
円/米ドル	107.39	106.60	0.79	0.74%
円/ユーロ	118.01	119.08	-1.07	-0.90%
円/インドネシアルピア(100単位)	0.71	0.72	-0.01	-1.39%

※為替レートは三菱UFJ銀行の対顧客レート仲値等

※小数点第3位四捨五入

※出所: Bloomberg

MSCI エマージング・マーケット・スモール・キャップ インデックスに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

S&PヨーロッパREITインデックス(配当込み、現地通貨ベース)はS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&PヨーロッパREITインデックス(配当込み、現地通貨ベース)の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

アリアンMLPインデックス(トータルリターン)は、Alerianの登録商標であり、Alerianからの使用許諾に基づき使用しています。

東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

■後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

【投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

(ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。)

■購入時(ファンドによっては換金時)に直接ご負担いただく費用

- ・購入時(換金時)手数料 … **上限 3.3%(税込)**

※一部のファンドについては、購入時(換金時)手数料額(上限 38,500円(税込))を定めているものがあります。

■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

- ・信託財産留保額 … ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ・運用管理費用(信託報酬) … **上限 年3.41%(税込)**

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

- ・その他の費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJ国際投信が運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

【本資料のご利用にあたっての注意事項等】

■本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。

■投資信託の取得のお申込みに関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

設定・運用 … 三菱UFJ国際投信株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会